帝王切開術を受けられる患者さんへ~母児同室の場合一~

患者氏名: 主治医: 受け持ち看護師:

月日	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
項目	手術前日	手術当日	手術後 1日目	2日目	3日目	4日目	5日目	6日目	7日目	8日目	退院日
	不明な点や不安なことを表出し、 精神面、身体面を整えて手術に臨 むことができる	・術後の合併症がなく、子宮の戻りや身体 ・母児同室を行い、必要な育児の技術を獲									発熱(38℃以上)がない 退院後の生活の留意点が言える
治療・薬剤 (点滴・内服) ・ 処置 ・ リハビリ	なる毛を除毛します ・手術に必要なものを準備します(パスタオル1枚、お産セット、腹帯) ・手足の爪を切り、マニキュアを落とします ・指輪、ネックレス、ピアスを外します ・患者確認のためリストバンドを右手に装着します	く手術のに 大き で は な で く は ス を と	や、陽の動きの確認を確認します ・引き続き弾性ストッキングを 着用します ・ベッド上ではフットポンプを 装着でもら外します) ・な着しまきたら外します。 ・お食事技とれます。 ・お食事技と表演をします	・痛みが強いときには鎮痛剤の 内服をします ・抗生剤の点滴をします			・5日目検診を行います (尿検査、 経動の 有無など)		・傷口を保護している テープっ類めている で、質を外します。 ・退院診察を行います		
	・心電図・胸部レントゲンを撮ります(外来で済んでいる場合はありません)		・採血をします								
活動・安静度	・制限はありません	・ベッド上安静です。一人で起き上がらないでください	・ベッドの頭の方を序々に上げ ていき、可能であれば歩きます		・制限はありません	・制限はありません	・制限はありません	・制限はありません	・制限はありません	・制限はありません	
食事	・夕食まで食べた後は麻酔科の指示に従います	・飲水、食事はできません ・うがいはできます	・腸の動きを見て水分摂取また は7分粥食から開始します。そ れまでは飲水、食事はできません		・粥食又は普通食を食べます	・普通食が始まります	・普通食	・普通食	・普通食	・普通食	
清潔	・除毛した後に入浴しましょう	・眠前に歯みがきをし顔を拭きます	・朝、体を起こして歯磨きと顔 拭きを行います ・体拭きを看護師と共に行いま す	・体拭きを行います	・傷の状態が良ければシャワー 浴ができます	・シャワー浴をします	・シャワー浴をします	・シャワー浴をします	・シャワー浴をします	・シャワー浴をします	=@
排泄		・手術中に尿を出すための管が入ります	・尿の管が入った状態か、トイ レまで歩行できたら尿の管を抜 きます	・尿の管を抜いた後はトイレ歩行を行います	· F1D	· トイレ	· トイレ	・トイレ	・トイレ		
患者様及びご 家族への説明 栄養指導 服薬指導	・手術の必要物品や術後の流れに ついてのお話をします ・麻酔科の医師が麻酔について説		・授乳指導があります	します ・沐浴指導(見学)をします ・母児同室に関する指導をします	・母児同室に関する指導をします ・沐浴指導(実施)をします ・月曜日または退院日までに退院後の生活や育児についてお話します ・希望される方は金曜日に調乳 指導(ミルクの作り方、産後の栄養についての話)があります			なんで	き い		・手術の傷の治りが悪い、痛みが増してくる、38℃以上の発熱や乳房にトラブルがでてきた場合は病棟に連絡してください 産婦人科外来(平日8時30分~17時) 0985-85-9332 産婦人科病棟直通 0985-85-1746
その他	の弾性ストッキングをお渡ししま	・手術室からの連絡は全て病棟に入りますので、ご家族の方は4階のエレベーター前のソファーか病棟でお待ち下さい ・貴重品はご家族に預けるか金庫に入れて下さい(鍵はご家族かナースステーションに預けてください)	部屋へお連れします ・お母さんの状態によって、消 灯後赤ちゃんを周産期センター に預けることもあります	ロップを内服させます ・同意を得た後に、赤ちゃんの 聴覚検査を行います			・赤ちゃんにビタミンK2 のシロップを内服させます ・赤ちゃんの先天代謝異 常の検査を行います				・11時退院予定です ・1ヶ月検診の外来受診日を確認して下さい ・プラックでは、 ・ 1 ヶ月検診の外来受診日を確認して下さい。